



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先月は私たちのために原爆の事をくわしくお教えてくださいありがとうございました。

とてもわかりやすかったです。昔の事はあまり知らなく、原爆も全然興味がありませんでしたが、話を聞きも、と原爆の事を深くしりたいと思いました。

原爆先生がやつてくださった「原爆」の音。

最初はとてもビックリしましたが工夫して教えてください、ておもしろかったです。

自分が原爆時代だった…と考えるとすごく怖いです。

家族にも話すと、みんな恐怖で固まってしまった。

原爆はもっと色々な人に知っていたいと思いました。

又、原爆はくつがんに行ったりしたと聞きました。

池田さんが「キレイすぎる」と言った事、じつは、原爆のひがいにあたるにしかわからぬ苦しみやつらさを改めてわかりました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の話を聞いて強く思った事は、私がその時代にいきていたが、こわくて、外にもでられないと思います。もし私の家族、友達、先生など、みちがにいる人がなくなってしまう、もしかしたら、自分が死んでしまうと考へると考るだけで胸がいたくなりります。

そして自分をゆうせんしていくしようと思います。

ですが、池田義三さんみたいに、自分のことより相手のこと、ゆうせんしきついをきて、たちむかうさんは私にはできません。

なので、本当に、ゆうきかいいることが分かります。

もうこういう戦いはないといいたいです。そして革新的でなくなくてしまった人の分まで、私は強く生きます。

そして話を聞くなかで、自分がそこにいることをどうぞしていました。

本当にゆみたがでそうで、怖くなりました。

その時、その時代には、今の私よりも小さなる、うまれたばかりなる、

病気で歩けない、動けない人々など、もっともとふるいな人々がいたと鬼います。じきにけいけんしてなくて、そうぞうしただけの私でも、

小さくて、歩ききづなのに、じきにいた人々が怖くないわけありません。

なのでこの、1日は何十回何百回笑って過ごせるこの世界に生まれた私は幸せなんだと思いました。

二の命を大切にしていくことを、あらためてがんじました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は私たちのために藤村サ子中学校にお越しくださいありがとうございました。改めて戦争の怖さやおぞろしさに気づくことができました。新しいことをたくさん学ぶことができました。

リトルボーイやフォットマンの爆弾のいりょくがとてもすごいと思いました。熱線をあびてしまると後方もほく人の姿が消えてしまうことや、原爆で後遺症が残ると聞いてとても驚きました。

本当に原爆を受けた人にしか、その経験を二度と味わえないのだと思いました。

私は原爆の再現をしていろところか怖がったし、本当にやうなるとおぞろれだと思いました。

文化祭の発表にも参考にはりまし。

今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆について小学校で学んでいましたが、原爆先生の話を聞いてこんなに大変だったんだなど知りました。私は、原爆先生の爆発音を聞いてとてもびっくりしました。あんな爆発がふってきたら痛みもなにも感じないんだこうなど思いました。また、原爆をおとすところの1番の候補か小倉だと知ってびっくりました。広島や長崎があとず確率が高いと思っていたのに小倉だったのになんて広島や長崎にしたんだろうと思いました。でも、理由を聞いてそういうことなんだなと思いました。何度も何度もおとすミスをして小倉じゃなかったんだなど知りだから広島や長崎ではなくなったんだなと思いました。やはり戦争は良くないと思いました。大勢の人達の命が奪われてしまうのでおこってはいけない出来事だなと思いました。また、いつどこで、何か起ころかわからないので今日の話をふまえて生活していくたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/30

本日原爆のお話を聞いて、日本男子は、21歳になると徴兵にされ、日本のために戦争に行かなくてはならないことを知ることが出来ました。

また原爆を落としたのは、たまたま日本の広島県と長崎県に落ちたと思つたけど、アメリカの目標設定委員会でたくさん話し合い、広島県、長崎県、小倉、横浜、新潟、京都の中から原子爆弾投下都市の条件から、広島、長崎、小倉が選ばれ、1度目の広島は成功したし、2回目小倉に投下しようとしたが、乗つていた飛行機に不備があり、目標地点の落とす条件に3回も失敗し、上空で回旋しているうちに異常な時間を使ううちに天候が悪化し、長崎に向かったが、長崎も天候が悪化。しかし、雲の切れ間から長崎の街が見え、その時に原爆を投下したところ、爆撃音を実際にやつぐださ、たことが1番印象に残りました。

そして、原爆は太陽の表面温度(6000°C)よりも高い7000°Cも温度があり、それが、人間の上空600mに来て爆破し、爆破した瞬間は助かっても、逃げている途中で温度が高く焼け死んでしまった人が多くいることを知りました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のことを詳しく知って、すごく恐いと思いました。地面から600m上で爆発したり、4つの中爆が上からたくさん落ちたりと想像するだけで恐くてしかたがありません。なので、著の人は勇しいと思いました。著のことがあって、今が“あるので”本当に感謝しています。

私も曾祖母から聞いたことがあります。曾祖母は京都にいたので、直接、大きい爆弾を落とされることはありませんでしたが、「暗い中ずっと居座っていた」「恐かった」など、京都にいてもすごく恐い様子が分かりました。受講してみて分かったことや、感じたことをしきり文化祭の調べ学習の時に役立てて、文化祭に来てくださる人などに自分が感じたことや、著の大変さなどが伝えられるようにしたいと思います。また、このことを知って「二度とこのようなことが起らないようにしよう」と思う人が増えたらいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/30

私は、前に広島の原爆ドームと平和記念資料館に行ったことがあり、少し知っていた部分や聞いた事があった部分もあったけれど、今日知らなかた事や細い所まで知れたので"良かつた"です。私が特に印象に残ったのは、原爆が投下された時の温度についてです。地上の温度は、約3000℃で、一瞬にして鉄などの金属が溶けてしまうのは、すごく怖いし、ひっくりしました。また、原爆が落とされた後には、放射線がたくさん出ていて、放射線を受けると重い病気になってしまったり、亡くなってしまったりと、原爆が落とされた後もすごく怖いなと思いました。今日の話を聞いて改めて戦争は、やってはいけないと感じたし、時が経つにつれて戦争への意識や、理解もどんどん薄れていってしまうと思うので、自分たちが戦争をする事の苦しさや悲しさをしっかりと理解して自分たちが大人になった時に

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
争いのない平和な世界をつくれるようにしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生による、原子爆弾について、良く知ること
ができました。まず、主人公である 池田 義二さん
は、日本の為に 21才から入れる 陸軍に 17才で
入るなんて、凄いって思っている 半面 池田さんは
不安な部分があるかも知れません。

池田さんは若くして、原爆を体験しているからこそ、
こういう 原爆の時、あたこことを教えてくれているの
だと思います。

私は、実際に原爆を体験していなければ、原爆
の恐しさなど、深く考えず今まで過ごしてきましたが
体験をした人にとっては、思い出しただけで涙がでて
くる、恐しい体験を受けたんだねと思いました。
そして、特別授業を通して、

これから先も、こういう人々が辛い思いを残すこと
のない世界が来てほしいだと、そう思うばかりです。

これからも、原爆のこと、きちんと知って、
未来につなげたいです。

今回は、誠にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/30

この間は私達のために、藤村女子中学校に来てください
ありがとうございました。

私は、小学校の時に同じ話を聞きました。でも、中学生
になってからお話を聞くと、色々な事を学ぶ事が出来
ました。広島と長崎になぜ原子爆弾を下としたのか、
「リトルボーイ」と「ファットマン」の威力はどのくらいなのか、
などを知る事が出来てよかったです。私達は、文化祭
ので長崎の原爆について調べます。今回の話を聞い
てこの事を来てくれた人に伝えたいくつ思うようになります。
た。戦争は2度とあってはならないと思します。文化祭で
戦争の怖さ・恐ろしさや、どれほどの被害を受けたのか、
熱線で亡くなってしまった事など、色々と伝えられることは
沢山あると思うので、池田先生が教えてくださった事を
自分なりにまとめていいパワーポイントが出来るようにならうと思
います。

これからも、原爆の事を沢山の人々に伝えていってください
。私もこの話を、妹・弟・母などに語たりと思いま
した。これからもお体に気をつけて頑張ってください
。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生は小学生の5年生の時にもこの話を聞いたことがありました。最初の爆発のしゃべり方を聞いてなんか聞いたことあると思いそれが小学生でした。何回聞いてもとても残なくて悲しきる話です。もう絶対に戦争はしてはいけないと、強く思いました。そしてその思いを家族に伝えたくさん話しました。自分達には実際に起きないけれど想像するだけでふるえてしまいました。

少し興味をもったので家で調べてみると、軽傷の人や、ぶじだった人でも、ほうけんといふものにあたってしまったのでその後亡くなってしまうという文がありました。このことから原爆のおろしさ、がすごく伝わったし、大きなヤけどやケガをあつた人たちがすごくかわいそうで仕方ありませんでした。

この話を聞いて戦争は決してしてはいけないし、今自分達があまりまえのように過ごしている生活がとても幸せだということを忘れてはいけないです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/30

私は、原爆先生の特別授業を受けて思ったことがあります。

1つ目は、主人公の池田義三が17歳で軍隊に入ったということについてです。私は、その話を聞いた時とてもびっくりしました。なぜなら、17歳という若さで、軍隊に入り日本のために厳しい訓練を受けて平和な日本をつくったからです。私たちは、日本のためにながら、何か自分でできることをやるけれど毎日、厳しい訓練を受けることは、自分は絶対に諦めると思います。でも、義三さんは、諦めずに、厳しい訓練を毎日受けた大変な中、日本のためにしっかりと戦ってくれた義三さんは、私にとってとてもっこがれるそんさいだと思います。なので、しきり辛いことがあっても、諦めずやれば、平和な未来が待っているのだとあらためて、この特別授業で鬼いました。

私は文化祭で、原爆のことと発表するので特別授業で聞いたこと学んだことをしっかり、みなさんへつたえていけたらいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私達のために藤村中学校におこし下さりありが
とうございました。

私達のグループでは長崎の原爆のことについて調
べ、発表をします。長崎に投下されたばくたんの名前や、
大きさ、重さ、どういった所に投下されたのかが分かりま
した。ばくたんは太陽の表面より熱いと聞いた時は
とてもびっくりしました。

すごいやけどとして、凄い痛いのに人に「助けて」と言
て何がなんでも生きたいという気持ちが伝わりました
大変だったんだと思いました。

もし、私がこの時代に生きていたら、私たちは
怖くてギリギリまで逃げますが、無理だと思ったら
あきらめてしまします。この時代の人達はとても苦労
してましたんだを感じられました。この人達が頑
張ってくれたおかげで今の私達があります。と
ても感謝しています。

今日は、色々なことを教えて下さり、本当にあり
がとうございました。文化祭の発表をするために、
今回教えて下さったことを参考にします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は忙しい中、私達のために来ていただき

ありがとうございます。

私は今まで原爆のことについて考えたり、くわしく

知ったりすることはなかったのです。知ることが"ア"まで

ともかくアア"の。そして、今の私達は体験したこと

がなくて実際に体験したことばかりのです。

今日、"これまで"で"ア"の大変なア"なのが先にあります。

原爆はとても熱くて、どうにかのが山のア"なら

大変なのに、それで"生きよう"と、助けようと

しているのが"とてもア"いア"と思"なました。

池田先生が"原爆の音やってア"さつて時に

アキビックリして、ヨコ"り音が"大きいのです"

実際にその場にいたア本当に怖いア"な

と思います。そして、原爆によつて亡くなつた

方がたくさんいて、本当に原爆、戦争など"も

本当にア"なことア"な"というのをあらためて

知ることが"出来て本当にア"なア"です。

今日は、学べることがたくさんありました。

本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の原爆の話を小学生のときにも聞いたことがあります。1回聞いたことはあるけれど、中学生でまた話してくれたとき、あらためて、戦争は小布くてこんなにも町や人が一瞬にしてなくなっていくのが恐ろしいものだと思いました。自分は戦争がある時代に生まれてたら、原爆がおちてくるときでも、たぶん小布くて足がうごかないと思いました。私たちよりずっと前の人たちが戦ってくれたから、今があるんだと、感謝の気持ちになりました。これから時代はどここの国とも戦争をしないで、平和に暮らしていければいいなと心から思いました。またどこかで原爆先生の話を聞くときがあったりから戦争のことを考えながら聞きたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆によって死んでしまった人がたくさんいるのは知っていたけれど、想像をはるかに超えるものでびっくり驚いた。しかし、今回先生たちが聞いたことだけでなく、実際に原爆で死んでしまった人々、その場にいた人にしか届かないだけの恐怖や苦しみがあったとだから驚いた。特に印象的だったのが、義三さんのお父さんが原爆資料館にいた時に、年の皮がはがれ落ちた人のモデルを見て、「さすがに生きるときた」というところだ。やはり、被爆体験した人にしか届かない実際の非難は自分達が教えていく以上のはかり知りたいものなのだと痛感した。今回の特別授業を通して、今、何自由なく生活できているのは“あたりまえ”なのではなく、今まで生きてきた人たちが“積み上げてきたもの”だと改めて感じ、これからの人達が“ためす”とのないよう絶対に遮切はせめて（わけはない出来事）のだと見つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/30

私は原爆先生のお話を聞いて、原爆は戦争と同じくらい怖いものなのだ"と改めて感じました。

私は小学生の頃に原爆先生の話を聞いたこと

がありました。その時はあまりくわしくお話を聞かれていませんでしたので、今回くわしくお話を

聞くことができて良かったです。広島や長崎

に投下された原爆は約4トンくらいあり、原

爆が落とされた時の原爆先生の再現がとても怖かったです。

原子爆弾投下の条件が決っているといふ

ことや候補になつた都市が6つもあるのだ"と初めて知りました。

原爆が落とされると熱線、衝撃

波、放射線などの環境があり、死亡率が90%になつてしまつたことや今も原爆症で苦しんでいる人

がいるのだと聞いたときとても驚きました。この

原爆先生は7000°Cの火炎といふ本を出していく。この

題名を見て少し読んでみたいと思いました。長崎

の原爆についても話を聞くことができて良かったです。

原爆は絶対にあつはならないもの

だと改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6 / 30

今日の、特別授業を受けて私は知らなかた事がいくつござん知れた
機会でした。19歳になつたら自然的に兵隊として行かなければ
ならぬ。19歳また、大学一年生になりたての頃 い国のために命まで
棒げる事はとてもすごい事だねと鬼りました。

特に、原爆が終った後の熱線、衝撃波、放射線のうるさい
起こり「原爆症」にかかる今までそればかりで苦しんでいたと
考えると今自分達の生活はとても幸福であること、この環境
にとてもありがたく思いました。

もし、この時代に自分自身がいるのなら空から原爆が見えたら
腰が板附で動く事も無理にならうです。

また、この時代今の我々は建物や化学の発展でいつひたか
落ちたすぐ燃え立つ火も早く瞬間でひたかれて消えます
画像を見てすぐ驚きました。

戦争がなく平和に送れていますが、最近災害が多くなって
戦争が起きておかなくてはこの状況で私はこの
授業を通して知られた事を生かして対策とかは出来ない
けど、知ってて当たる前のこと頭に入れてこれから少しだっても
役に立てる事があつたらねと思いました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、私は当時の生々しい記憶を想像できました。ですが、私たちが想像している何倍も、当時の被爆者の方々の姿は痛々しいものだったのだとうと思ひます。

原子爆弾が、投下され、地上に落ちたときの「バン」という音はすごく驚きました。実際は、聞いた者よりも、ほんかに大きい音だつたのだろうと思ひます。

私は、今まで、なぜ原子爆弾が投下されたのか、長崎、広島でないといけなかつたのかといふことを、すごく思っていまして。実際に原爆先生の話を聞いて、「こんな条件が必要だつたのか」ということに初めて気が付きました。なぜ、日本に原子爆弾が投下されなければならなかつたのかといふことは、まだ十分分かりません。なぜ、罪なき人の命があの日奪われてほつたのかもわからせんのです。それが、昔の人のおかげで、今の自分達がいるんだ、という気持ちで、これからを過ごしていくたらいいよと思ひました。また、義三さんが、原子爆弾を投下された後に見た風景、帰ろうとした中で、1人の命を助けてこと、それは本当にすごいと思ひました。私たちが、逃げ出しきれども、やられなければ」という気持ちで、伝達がくるまで、しっかり仕事をこなすところがすごいと思ひました。原爆病という病に苦しめたからも、生きていたこと、私たちの

ために、彼らの記憶を思い返してくれたことは、感謝しかありません。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講し、昔の日本の
過ちは二度してはいけないことに思ひま
した。池田義三さんの実体馬食をもとに生々
しい体馬食談を聞き、絶対にしてはいけない
ことだとあらためて思ひました。原爆資料
館と実体馬食は大きく違っていたと言って
いて、資料館では表せない程の恐ろ
しさだったということが分かりました。そ
して、今、実体馬食をした方々が少なくな
っている中、映像を見て、お話を聞くこと
ができる、とても良かったです。また、途中、
声で原爆の投下の時の音を再現して
いたとき、少し驚きましたが、實際はも
と大きな音で熱い空気がおしよせてき
たと考えると、怖いです。この話を聞け
て、これからの方々が戦争が世界から
ぬけなくなることを願った、と思
います。来年の長崎に行く時にはたくさん
このことについて学びたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて改めて、原爆を含む、戦争について、
走ってきてはいけないと思った。全身やけどそおい、ひいかいつかわからしく…想像
劬だけて、「ヤッ」と劬し、自分の大切の人、知り合い、失利者なども…とても
ホロハロで、どうどう人間とは思えないようだからにはんと黙っていた。され
し当時受けた人達はもう行つていい行つていいと思って、行つて思ふから渡と起る
はいりすうでか。戦争は、土地の取りあらわよなにて起る、勝敗
が領土を拡大する、たしかに国は広がる、豊かにならかとも思はる。1945年
3月分、人が死んでいて、死んでいたこと理解したければ「ほらね」と思はず。
五金などと、人の命、どちら大切なんか。わたしは、人の命の方が大切だと思
う。自分が死ねば同様はどうかホラ…といきさえれば、このような事態
を起こし、たくさんの人々が死んでしまったので、ほらねと思いました。人は
人の命が大切でないけれど、人の命は本当に大切なものなので、
一度死んでさせた方がいいと思った。戦争を起したから、勝った人も特
に得はない感じました。現代では、過去の経験や反省を生かして、
戦争は行われない、「人の命を無駄にしてはいけない」ということを
世界中の人が感じて、平和で、命にやかわる争いのないよりよい世界
にしたいと思いました。いつか年々…とのなり、平和で、世界
や…って平等な世界へくると言つて、今日生きています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日は、藤村 女子中学校に来て、特別授業を行
いました。ありがとうございました。

私は、今回の原爆のお話を聞いて、原爆よって
おでくでうになってしまった。たかられ、とそれを
がゆいどうかと思ひました。そこで、何といつも
この授業を通して、戦争については、いかない
ことを分かりました。ふつうの町並み、原爆
によって川が赤くなってしまった風景が、
とても信じられないと思ひました。

人が、人じよなくなっているお話を聞いて
想ひ出しきれいだと思ひ、いつもこゆくな
りました。原爆のはじめんはいいで、重さ
が十七キロ。たら、こんな重いのがよくある
が、十六キロうるさいと思ひました。また、原爆
の投下する条件の中では、ほかに十キロ、六キロ
あるところです。相生橋をはさんだとこそこそ
想ひ思ひました。今回は、原爆について
の、お話を聞いていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆のお話を聞かせていただきありがとうございました。原爆は本当におそろしいものだ」と改めて感じました。それでも「リトルボーイ」を落としてから本当に上から降ってきて、どうしようもないと思つて、逃げても無理になってしまふほどのものなので本当に怖いです。

義三さんから含め全員が生きてたのは良かったですが、それ以外の人々は跡がでても無くなってしまったので、人間とは思えないほどの無様な人がいたのが見えていたのです。でも、今生きてもその事を思い出しては「胸が苦しくなり辛いと思うのに、しかし言つてやるのも素晴らしい、本当に助けてくれた感謝をされてたりする所もその当時から優しさ誠実な方だを感じます」と詳しく聞きました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞いて、今まで言葉だけでは、原爆というものを矢張りしなかったけれど、このお言葉を通してより一層、原爆について詳しく知ったし、想像もふくらみました。原爆の後や前の内容にしか触れた事がないから、原爆が怎樣のは失ってはいたけれど、それだけ恐ろしいのが分かっていなかったけど、実際に原爆先生の池田さんが声で原爆が落ちたときの音をやって下さり、とても恐かったけど、本物はこんな何倍以上もあそこそくを考えると、鳥肌が立ちました。日本人はどんなことがあっても、下に向かなくて、足を止めないで、前を向いて、住んでいく事がとてもカッコ良くて、見習いたいと思いました。広島や長崎に投下された原爆の名前や、どうして、広島や長崎に原爆を落としたのか、原爆を落すまでの都市の条件が何なのかなと詳しく知ることになりました。アメリカ軍のおかげで小倉に原爆は落とされなかっただけと、アメリカ軍のせいで広島に原爆が落とされてほんたので、何とも言えない感覚です。戦争はただ殺す人を失く、国を滅ぼしてまでやるてとだったのか、自分たちが上た之ちたのが、戦争のことの世界



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回原爆先生のお話を聞いて戦争、原爆について深く考える大切な授業になりました。話を聞いて、原爆先生の声で原爆が落ちる者をしていた時に、とてもこわくなってしまい体が反応してしまいました。周りの人達も同じくこわがっていました。原爆先生は当時の事をとても細かくお話をされてよく分かりました。もしあの当時私があの場に居たらと考えるととてもこわくて想像するだけで嫌になります。こわいままでした。この時の原爆の中心の熱さが100万°Cで外側は700°Cという話を聞いてその場に居たら私はもう居ないかもしれませんとを考えときょうびい頭がいいです。死亡率40%と聞いておどろいてしました。原爆はとてもこわく自分よりあの場に居たら重かることが出来ず何一つ行動出来ない今までいたと見えます。なのでこうゆう体験をして二度とこうゆうことか起きないように自分たちも何か少しきつめて努力をしました。今日はこのようなお話を教えて下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がもと怖くなりました。色々池田眞徳先生が原爆を声で再現したり、当時の様子を体で表現したりして改めて原爆ってものすごく怖いんだなと思いました。

くださ、た資料を見て先生が説明してもらい、詳しく知ることが出来ました。例えば、原子爆弾投下都市の条件原爆で投下したもの、原爆の威力です。特に驚いたものが2つありました。1つ目は原爆の威力の中の熱線です。中巴が100万ともあって投下した所も3000℃もある、と聞った事のない熱さだと、たつて本当にすごい熱さなんだなと思いました。2つ目は、広島市の人口の半分以上が被害にあり、死者数も半分ぐらいたことです。

元々35万人にいるのに24万人も的人が被害にあり、原爆ってやばいと思いました。また、死亡率が40%を聞いてとてもびっくりしました。絶対にもう二度と原爆を投下してほしくないです。これを家族や友達に言、て沢山の人に行ひろめたなと思いました。また、機会があれば広島に行、て確かめたいです。

原爆で無意味に亡くなられた人のために沢山生きて長生きして大人にな、てもひろめたのです。